

平成25年度 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟

春季ソフトボール大会 大会要項

～ 絆 ～

“頑張ろう！ 日本！！”

～ Back Softball ～

1. 主催

伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟 伊勢崎市教育委員会 玉村町教育委員会

2. 後援

伊勢崎市ソフトボール協会

3. 会期

平成25年4月20日(土)・21日(日) 8:00～ 予備日 27日(土)

4. 会場

ソフトボール場(A面)・第二グラウンド(B面)

伊勢崎市堤西町93 0270-23-7015

伊勢崎市立赤堀中学校(予備日)

伊勢崎市西久保町2-398 0270-62-0133

5. 大会役員

部長 田口 吉彦(四中)

副部長 大栗 和美(境北中)

委員長 松本 誠(四中)

副委員長 高橋 安孝(境北中)、岡田 悠介(玉村中)

委員 鳥潟 厚・及川 日菜(二中)、松田 真・伊藤 敦子(三中)、磯部 素久(四中)、

小阿瀬 悠佑・戸塚 智子(宮郷中)、松原 正次(境北中)、

金井 正登志・岸本 えみ(あずま中)、清水 正洋・岡田 淳(赤堀中)、

江原 良和(玉村中)、折茂 敬・井上 建(玉南中)

審判長 野村 長次

審判員 伊勢崎市ソフトボール協会審判員

養護教諭 20日 石倉 佳子(赤堀中)

21日 石倉 佳子(赤堀中)

予備日 (中)

6. 参加資格

伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟に加盟した学校に在学し、当該学校長の参加許可を得た生徒であること。

7. 監督・引率

参加生徒の監督・引率は、出場校の校長・教員とする。

8. 参加制限

①登録選手は18名(スコアラーを含む)で、主将はユニフォームナンバー10をつける。

②ベンチ入りできるのは登録選手、引率責任者1名、監督1名、コーチ1名とする。

ただし監督とコーチは当該校の教職員とし、監督はユニフォームナンバー30、コーチ、外部コーチは31か32のユニフォームする。

9. 競技規則・競技方法

- ①本大会はトーナメント方式とする。
- ②競技規則は、2013年日本ソフトボール協会規則に準じて行う。
- ③本大会の使用球は日本ソフトボール協会検定球3号球ゴム製とし、本部で用意する。
- ④出場チームは試合開始予定時刻の15分前には待機し、主将はオーダー用紙4枚を持って審判の指示で攻守を決める。オーダー用紙には全登録メンバーの氏名を記入する。
- ⑤試合前のフィールドインクは5分以内とし、登録メンバーのみで行う。
- ⑥ベンチは組合せ番号の若番を一塁側とし、ベンチに入れるのは登録選手18名、引率責任者1名、監督1名、コーチ1名の合計21名以内とする。
- ⑦3回終了以降15点と5回終了以降10点差はコールドゲームとする。
- ⑧上記⑦の点差によるコールドゲーム以外は、5回が終了していても試合を打ち切ることはしない。ただし、雨天や日没でサスペンデットとなる場合は、均等回に戻って試合を再開する。その場合、再開時から90分ルールを適用する。
- ⑨試合は7イニングまたは90分で行ない、90分を越えて新しいイニングに入らない。同点の場合は次回よりタイブレーカーを適用する。(決勝は時間制限なし)
同一学校が第1・第2試合を連続で行う場合は第1試合終了30分後に、第2・第3試合を連続で行う場合は試合終了60分後にベンチ入りとする。
尚、試合の進行や天候等の状況で、当該校の顧問に確認した上で開始時間を早めたり、会場を変更する場合がある。
- ⑩応援は品位を汚さぬようにし、相手選手への卑劣なヤジや個人攻撃は禁止する。
尚、ベンチ内で使用できるメガホンは1個だけである。
- ⑪コーチャーボックスに立てるのは選手のみとする。
- ⑫監督・コーチ・選手はユニフォーム(体操服)を着用し、選手のユニフォームは必ず学校名を表示したマークをつけ、背番号と胸番号をつける。また男性の監督とコーチは必ず帽子を着用する。
- ⑬審判員の判断に基づく判定に対しては、抗議することは許されない。ルール上の疑義については、監督に限りこれを問うことができる。
- ⑭その他、試合運営上問題が生じた場合は、大会役員と審判団の合議で決める。
- ⑮ファールボールはベンチで処理し、ベースは固定式とする。
- ⑯本大会出場校の監督は選手の安全について常に注意し、交通事故防止、バットスイングの安全処理、スライディングのけが防止等について指導しておく。
- ⑰上位2校は県春季大会に出場することができる。

10. 表彰

- ◎優勝 賞状19枚(学校1枚、選手18枚)、優勝杯
- ◎準優勝 賞状19枚(学校1枚、選手18枚)、準優勝杯
- ◎第3位 賞状19枚(学校1枚、選手18枚)

